

# saveMLAK

## ニュースレター

第 18 号

### saveMLAK 報告会 2013

#### ～社会教育・文化施設の救援・復興支援～

「saveMLAK 報告会 2013 ～社会教育・文化施設の救援・復興支援～」が 6 月 30 日に開催されました。

#### 【開催趣旨】

東日本大震災で大きな被害を受けた博物館・美術館 (M)、図書館 (L)、文書館 (A)、公民館 (K) などの社会教育・文化施設の救済・復興支援活動を行うため有志で結成した saveMLAK (セーブ・ムラック) の活動が始まって 2 年が経ちました。

この間に取り組んできた活動を振り返り、今後の活動に向けて必要なこと・必要とされていることをまとめ直し、具体的な取り組みの基盤を再確認したいと考えます。

また、この機会に社会教育・文化施設に対する支援活動を継続することの重要性を共有し、各地で関心を寄せ続け、協力し合う参画者のネットワークをさらに広げたいと考えます。みなさまのご参加をお待ち申し上げます。

#### 【プログラム】

##### ◆基調講演<横浜会場より中継>

鎌倉幸子氏 (公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会)  
「走れ東北! 移動図書館プロジェクト」

##### ◆saveMLAK 2012 年度活動報告<メイン会場: 横浜会場>

##### ◆基調講演<京都会場より中継>

松崎太亮氏 (武庫川女子大学の非常勤講師 (図書館経営論))  
「震災復興、図書館に何ができるか? - 阪神・淡路大震災を越えて -」

##### ◆フロアトーク<各会場にて>



谷中・千本が参加したのは京都会場。趣ある京町家。左の写真松崎氏のご報告 (スライド映写画面がハレーションを起こして Ustream の画面は真っ白に飛んでしまったらしいです)。

右の写真は松崎氏の報告に熱心に聞き入る参加者。京都会場ではフロアトークで参加者全員が感想・意見を述べました。松崎氏の報告にあった「受援」という言葉がキーワードになったように思います。また、自分たちの足元の災害準備への不足も多く聞かれました。普段から関心を持っているものの参加できなかったのが今回会場が京都ということできてくださった参加者もいらっしゃいました。遠方の神戸、はるばる名古屋からの参加もありました。saveMLAK の今後の活動について具体的には明確にはなりませんでしたが、たくさんのヒントや新たなつながりを得られたと思います。



【千本 沢子】

転載: エル・ライブラリー 大阪産業労働資料館ブログ  
<http://d.hatena.ne.jp/1-library/20130702/1372746479>

## 7月のsaveMLAK ウィキ!

### ◆7月の編集者の方々

(期間: 2013/07/01 (Mon) - 2013/07/31 (Wed))

(順不同、IP アドレス・bot・SPAM による編集除く)

総編集回数: 74 回

1 回	Ta niiyan
2 回	Kosuke Tanabe, Lib110ka, Reishito
3 回	Artemismarch, Soda235, T.kawakami, Yegusa
5 回	Llibrary 6 回 Minoritomizawa
8 回	Yukikumo 10 回 Museumya
12 回	Arg 14 回 Masao

【川上 努】

## 統計 7 月末現在

saveMLAK ML アカウント数	293 (+0)
総ユニーク Wiki 編集者アカウント数	364 (+0)
Wiki 編集回数の総計	141, 965 (+559)
総 Wiki ページ数	29, 313 (+13)
総 Wiki 施設ページ数	25, 652 (+2)

## 7月の出来事と今後の予定

2013 年 7 月 21 日

- 第 28 回 saveMLAK MeetUp を実施 複数拠点 (横浜、大阪、福岡) をつないで開催。

2013 年 8 月 9 日

- 外部イベント: Wikimania2013 (於・香港) 基調講演: 岡本が Opening Keynote において「saveMLAK - Wiki based relief aid for 2011 Tohoku earthquake and tsunami」と題して講演。

2013 年 8 月 23 日

- 第 29 回 saveMLAK MeetUp を実施 複数拠点 (横浜、東京、大阪) をつないで開催。

2013 年 8 月 31 日～9 月 1 日

- 後援イベント: Code4Lib JAPAN カンファレンス 2013 (於・宮城県南三陸町)

2013 年 9 月 28 日

- 協力イベント: 平成 25 年度 専図協防災セミナー『震災訓練プログラム saveMLAK メソッドに学ぶ - その時、我々は、図書館はどう動く -』講師・ファシリテーター: 岡本

転載: <http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:ニュースより>

## saveMLAK 会計報告

### 2013 年 7 月期収支 7 月末現在

#### 《収入》

受取寄付金	500	報告会京都会場
グッズ売上	18, 620	
計	19, 120	

#### 《支出》

通信費	20, 682	サーバ代
広報費	105, 000	図書館総合展出展料
支払手数料	420	振込手数料
計	126, 102	

#### 《7 月末現在 預金残高》

1, 297, 958 円 (前月比 -106, 982 円)

【ファンド係: 赤塚 昌俊】

編集発行: saveMLAK プロジェクト

発行日: 2013 年 7 月 31 日 (第 17 号)

発行所: 神奈川県横浜市中区相生町 3-61 泰生ビル 2F

さくら Works <関内> アカデミック・リソース・ガイド株式会社内  
saveMLAK プロジェクト

E-mail: [pr@savemlak.jp](mailto:pr@savemlak.jp)

URL: <http://savemlak.jp/>

